

結露対策、屋根と小屋裏換気工事

お客様	盛岡市手代森にお住まいのお客様		
工事期間	平成26年11月～12月	工事金額	46万円（税込）

【お客様の要望】

屋根を塗装しても屋根面から錆が流れ出てくるし、軒天井を張り替えてもまた同じところが濡れてくるので何が問題だろう？という疑問をお持ちでした。
しっかり直したいという要望です。

【工事前の状況】

軒天井が濡れて剥がれ、シミが出ています。



軒天井を剥がしてみたら、垂木や野地板が結露で黒ずんでました。

【原因は屋根工事と小屋裏の換気です。】



- ①方形屋根のてっぺんは閉じられており結露発生原因となっています。
- ②方形屋根の隅棟の重ね不足が原因となり錆が発生しています。

【メイクホームからの提案】

- 1、錆対策としては、重ね不足の隅棟を開き、その後に笠木板を取り付け、防水処理をしてトタンで包みます。これで雨水の流れが良くなり、錆が発生しなくなります。
- 2、結露（換気）対策としては、てっぺん部に小屋裏換気部材を取り付け、軒天井には有孔ボード取り付け、換気機能を強化し、小屋裏で結露することのないようにします。

【工事の状況】



①まず、足場を架けます。



②方形屋根の隅棟を開いていきます。



③四隅を開き、笠木を取付けていきます。



④てっぺん部を開け、笠木を取付け終わりました。



⑤防水処理のためルーフィングでカバーします。



⑥てっぺん部に小屋裏換気部材を設置したところです。

【完成】

これで小屋裏換気はバッチリです。



【工事後のお客様の声】

軒天井が濡れてくることや、錆の原因がはっきりし、その対策の工事をしてもらいましたので安心しました。